

44年 笠原たか さんのコンサートが 2016年3月1日(火)大津市のフィガロホールで開催されました。



[出演]

ステパン ヤコーヴィッチ(ヴァイオリン)
ドミトリー フェイギン (チェロ)
新見・フェイギン・浩子(ピアノ)
笠原 たか(ソプラノ)

[プログラム]

シューベルト ヴァイオリンとピアノの為のロンド ロ短調 D895,Op.70
シューベルト 歌曲「ます」「楽に寄す」…他

獅子会の米沢さんからの報告です。

3月1日 大津市のフィガロホールでシューベルティアーデが催されました。

シューベルトの歌曲をピアノ(フェイギン浩子さん)、ヴァイオリン(ステパン ヤコービッチ氏)、チェロ(ドミトリー フェイギン氏)の演奏と笠原たかさんがソプラノで歌うコンサートでした。

笠原さんは、「ます」「楽に寄す」「シューベルトの祈り」の3曲をドイツ語の美しい声で歌われて、さすがプロの音量を感じました。

100席の会場はほぼ満席で、楽器の音とソプラノの声が迫力をもって響き渡る広さでした。

獅子会同期では高萩さん(旧姓 宮内)ご夫妻と私達も夫婦で鑑賞しました。

笠原さんと音楽家のみなさんの写真です。

